

不適合情報

2021年7月15日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1.G グレード 0件

2.G グレード 0件

3.G グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	500kV開閉所屋外排水ポンプの点検時、排水ポンプ(CP-7(1A・1B))の自動交互運転ができないことを確認した。当該自動切替装置を修理。なお、手動切替での運転は可能なため、排水機能に影響なし。	2021/07/08	
2	1号機	500kV開閉所屋外排水ポンプの点検時、排水ポンプ(CP-7(2A・2B))の自動交互運転ができないことを確認した。当該自動切替装置を修理。なお、手動切替での運転は可能なため、排水機能に影響なし。	2021/07/08	
3	4号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)南西側二重扉の点検時、内側扉のパッキンに損傷および空気の流れを確認した。当該扉の使用を禁止。当該パッキンを交換。なお、原子炉建屋の負圧は維持されており、機能に問題なし。	2021/07/12	
4	6号機	コントロール建屋の屋上にある原子炉内蔵型再循環ポンプ静止型可変周波数電源装置用入力変圧器(A-1)ラジエーター側面下部に錆の発生および、油の滴下ならびに油溜まり(約2リットル)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該機器を点検・修理。なお、当該エリアから外部へ油の流出がないことを確認済み。	2021/07/13	
5	7号機	原子炉建屋1階(管理区域)北西側二重扉の内扉タッチセンサーの動作不良により、扉が自動閉しないことを確認した。内扉を手動で閉し使用を禁止。当該扉を点検・修理。なお、二重扉は閉状態のため、原子炉建屋の負圧機能に影響なし。	2021/07/13	